

発達障害のある子どもの学びを支援する実践的取り組み

～ サポートツールとその応用法 ～

発達障害のある児童、生徒の特性は多様で、学習上の困難さや学習方法は一人ひとり異なります。昨今、こうした発達障害のある子どもに対し、教材をうまく利用して指導効果をあげている実践事例が数多く報告されてきています。ですが、それらが必ずしも目の前にいる子どもたちに有効な指導法として、そのまま活用できるわけではありません。

NPO法人全国LD親の会では、文部科学省の受託研究として、教材のデータを収集、体系的に分類し、「サポートツール・データベース」として実例を示しています。今回、この研究に携わった堺LD研究会、大阪府作業療法士会の先生方を講師にお招きし、有効な教材とその使用方法についての講演およびシンポジウムを開催いたします。また開発された教材教具の展示をして、その使用方法についても解説します。

皆さんどうぞご参加ください。

- 開催日時** 2009年3月7日(土) 13:00 受付 13:30～16:30
- 会場** 西日本総合展示場 新館 302. 303. 304 会議室
- 参加費** 1,000円(資料代含む)

◆ 講演「子どもの特性に沿ったサポートと教材の活用
～使い方で変わる教材の有効性～」
特別支援教育士スーパーバイザー 山田 充

◆ シンポジウム

「学校・家庭・地域をつなぐ支援」～大阪府作業療法士会の取組～
(社)大阪府作業療法士会 事業部 発達部門代表 辻 薫

「小学校における特別支援教育 by 大阪」～通常学級・学校における特別支援教育～
特別支援教育士スーパーバイザー 米田 和子

「中学校・高等学校との連携」～特別支援教育コーディネーターの役割～
北九州市立八幡特別支援学校教諭 樋口 陽子

(コーディネーター) 西南女学院大学保健福祉学部教授 山根 正夫

◆ 教材・教具の展示

講師紹介

◆ 講師

山田 充

堺市立日置荘小学校(通級指導教室)教諭
特別支援教育士スーパーバイザー、堺市特別支援教育専門家チーム
堺LD研究会事務局長・研究部長
NHK教育テレビ「見てハッスル聞いてハッスル」番組委員

◆ シンポジスト

辻 薫

(社)大阪府作業療法士会 事業部 発達部門代表
大阪府教育委員会特別非常勤講師
大阪市教育委員会特別支援教育専門家チーム・アドバイザー

米田 和子

特別支援教育士スーパーバイザー
臨床発達心理士、学校心理士、堺LD研究会代表
プール学院大学特別支援アドバイザー
堺市教育センター専門指導員

樋口 陽子

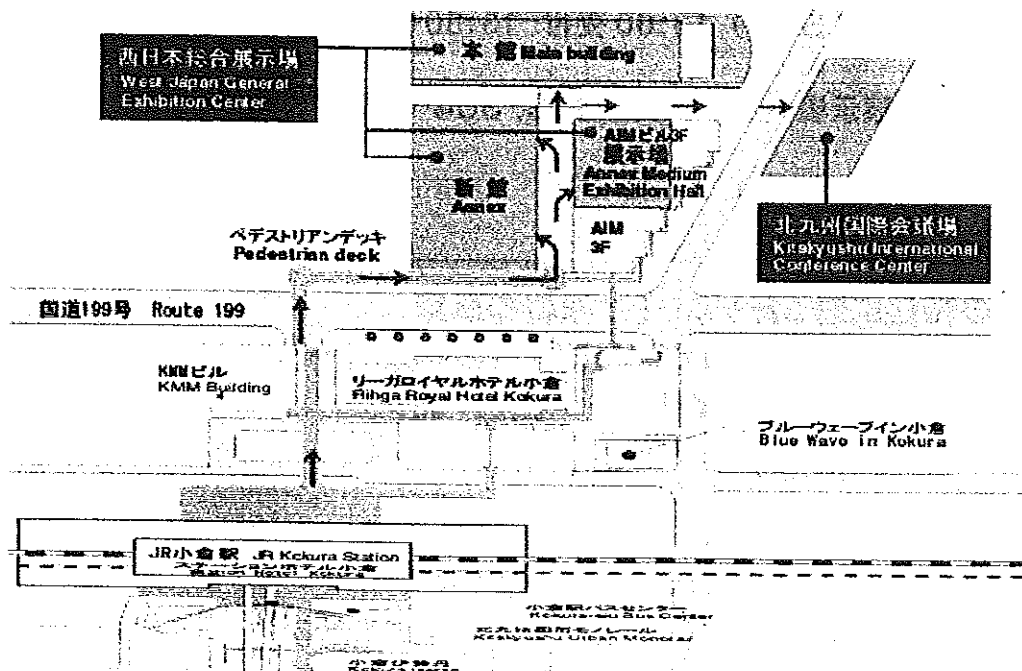
北九州市立八幡特別支援学校教諭、特別支援教育コーディネーター
臨床発達心理士、特別支援教育士、ミツバチサポートクラブ代表

◆ コーディネーター

山根 正夫

西南女学院大学保健福祉学部教授

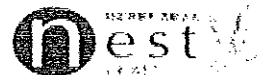
会場までのアクセス



■JR 小倉駅より徒歩5分 ■バス 西鉄浅野(西日本総合展示場) バス停前
■車 北九州都市高速道路(小倉駅北ランプより1分、足立ランプより8分)

主催

- ・ 特定非営利活動法人 nest



後援

- ・ 北九州市教育委員会
- ・ 北九州市発達障害者支援センター「つばさ」
- ・ (社)福岡県作業療法協会

☆お問合せ

nest 事務局 093-521-8208
北九州市小倉北区魚町 2-6-1
小倉商工会館ビル1階ふぁむ内